

―KM(空気が見えない)首相の危に記念日」の思想

KM(空気が見えない)首相の危うさ

朝

穂

お、「今週の直言」は毎週月曜日に更新されます)。日に掲載された「今週の直言」全文を転載します(なセージ」(http://www.asaho.com/)から、5月6諾を得て、水島さんのホームページ「平和憲法のメッ諾を得て、水島対し、憲法学)です。今般、ご本人の許早稲田大学教授(憲法学)です。今般、ご本人の許早稲田大学教授(憲法学)です。今般、ご本人の許

大手の憲法記念日は2日から4日まで、8年間で札幌、岡山、水戸の3都市で講演した。 1年前、96条なんを上回る聴衆が参加した。1年前、96条なんを上回る聴衆が参加した。1年前、96条について話ま、96年の憲法記念日は2日から4日まで、8

が、 61 が96条改正を求 まる議論」。 で仕方ない政治 は 報ずる『産経新 記念日について 面 たわけではな トップ見出 『 96 条』 5月4日1 憲法が邪魔 一般の国 高 だ 民 し

> 「高めてきた」だけではないのか。 家たちが、一方的に96条改正を煽り、議論を

私は、 ことにして、今回は「主権回復の日」 て再度述べておくことにする。 の展開については、 各地で講演していく。 えていきたい。そういう決意で、これからも 憲主義にとって、これは真正の危機である。 96条改正を参院選の自民党公約に入れた。 生身の命を削ってでも、この問題の本質を訴 安倍晋三自民党総裁・首相は、 憲法研究者としての職命 (Beruf) から、 来週の直言で詳しく書く 憲法96条をめぐる問題 9 いに憲法 につい ₩.

見事な 民地諸国においても支持と信頼を確実なも を送って、 時代の旧植民地ナミビア(8月11日) スのノルマンジー (6月6日) とポーランド で、 にして、 ダー首相 念日』」でも書いた。ドイツのG・シュレー ある。このことは、9年前、「それぞれの イツは、 ワルシャワ(8月1日)を訪れ、 記念日というのは一定のサイクル 歴史的な出来事を想起させる「装置」 「記念日外交」である。 国際的な地位を確固たるものにした ヨーロッパのみならず、 (当時) 「過去」と向き合った。これ は戦後60年を前に、 かつての植 また帝 (年単位 に閣 フラン でド 記 で

開いてしまった。の克服」の問題に関する日独の差は圧倒的にの克服」の問題に関する日独の差は圧倒的にた。かくして、2004年の時点で、「過去をやって、周辺諸国とのあつれきを深めてい同じ頃、日本の首相と閣僚は靖国神社参拝

いかけている。 昨年12月、村山談話や河野談話まで覆して、昨年12月、村山談話や河野談話まで覆して、年

さは、 のは、 ことである。 事変の1週間前) に向き合ってきたことを指摘したい。 首相が尖閣国有化を表明し、 政治家のように、 に配慮しつつ、それぞれの国に慎重かつ周到 治家の多くは過去の歴史を踏まえ、「記念日 わたり観察してきた者として、ドイツの も無視できない。ドイツの対外政策を長年に し出すため、不必要な摩擦を広げてしまう点 ではない。特殊な「価値観外交」を過度に押 日本の政治家に 歴史的知見や教養が足りないからだけ ドイツの政治家からすれば信じがた にその閣議決定を行う無神経 7 月 7 日 「記念日外交」 (蘆溝橋事件) 9 月 11 日 ができない 日本の

その一つは、閣僚の靖国問題に対する中国いて、二つの重大な誤りをおかした。安倍首相は最近、「記念日」の使い方にお

屈しない」という異例に強い言葉を使ったこ

(4月24日参院予算委員会)、

歴史認識に

0

や韓国の批判に対して、

「どんな脅かしにも

市民の意見 NO.138 2013/6/1

と国 の存在そのものが「国益に反する」のではな ジを相当ダウンさせていることになる。 見えるのかもしれない。これは日本のイメー 他国から見たら危ない スラム原理主義者」を批判する安倍首相は も違う」と言ったら、 i V イツの政治家が「1939年9月1日」につ 0) 内心が相当歪んでいないと、このような余裕 を「脅迫」と受け取る感覚は理解できない。 月23日同)と述べたことである。 て、 いない言葉は出てこないものである。 て、 いたくない言葉だが、 の関係でどちらから見るかでも違う」 侵略という定義は定まって 「国と国の関係でどちらから見るかで 即刻辞任だろう。 「靖国原理主義者」に まさにこういう首相 他国の批判 いな もしド 61 $\frac{-}{4}$ 国

真は全世界に ビス程度の軽い気持ちだったのだろうが、 装をして、 天蓋から手をふってみせた。 調子にのる安倍氏は4月27日、 10式戦車の12 ・7ミリ 若者への 重 戦車兵の服 機関銃横 サー

まっ 車 公用車と警察 ルは、 イ 広 「シュピ 上両との ツ ま を報ずる た。 ってし 週 1 刊 追突 首 ゲ 誌 K



迷彩服を着て戦車から手を振る安倍首 相(Der Spiegel(WEB) vom 27.4.2013)

も皮肉な組み合わせである 記事にこれを使った。 文章と写真との、 何と

敗である。 たのが、 それを安倍氏に求めることは、 最低、これが求められる。だが、 をして、 から「総理」 整機能をもつポジションにある者として(だ 焦りを顔にあらわさない。国政上の総合調 たる自分の立場をもっと自覚し、 いても口にしない、不必要に心の揺れ、 「不徳のいたすところ」である。 高望みなのだということがわかってしまっ 各国メディアに批判されるの 適切な言葉と指示を出す。 「記念日」の使い方のもう一つの 大臣なのである)、 すべてに目配り 超がつくほど は、 心に思って 残念ながら 国の首相 首相には 怒り、 失

た。 が、 まさに を実現しようとした。 る天皇・皇后まで利用して、 だった。 と無神経な対応を繰り返してきた日本政府だ 普天間問題をはじめ、 その無神経さの極致が 「アベコベーション」 安倍首相は、 沖縄に深い思いを寄せ この壮大なる勘違 沖縄に対する無配 「主権回復 の面目躍如だっ 自分の思い入れ 0 日

辱の日 くして上下に配した H する写真しか載せない『産経新聞 29日付は見事に分かれた。 八のみの 冒 頭の写真を見ていただきたい。 大会の写真を完全に半々にした『朝 東京本社版、 『読売新聞』、政府式典と沖縄 『毎日新聞』、そして、 沖縄の写真を少し大き 天皇に 「万歳」 各紙 政府式 0 44月 を 屈 屈

か。

いま、

帰闘争碑」

が立っている。

度

行

玉

村の辺戸岬に着くと、

そこに 私も何

祖国復 か

玉 頭

道

58号線を北上して、

沖縄本島最

北端

 \mathcal{O}

とその速報版を入手したが、 もってきた『東京新聞 辱 ほとばしる紙面構成である。 0 日 大会を大きな写真付きでトップに 地 元『沖縄タイムス 全体から怒り

は紙 朝日東京の近年の 社版は沖縄にも配達される。 と東京本社版を対比したものである。 この 面の雰囲気が違うことがわかるだろう。 写真は 朝日 論調 新聞 の揺れは、 西部本社版 明らかに東京と この紙 西部本 面

報道をする。 を踏まえた 現場の空気 も編集サイ にしている 映している 構成にも反 の空気とは ドも沖縄の 沖縄を管内 ように思う。 西部は 現場 記者 4я29п 沖縄「屈辱 朝日新聞 首相「希望と決意の日 すれ違 沖縄屈辱の日」大会 自民·江島氏

から、

4・28 式典を伝える朝日新聞の西部本社版 と東京本社版 (左)

どんなもの

市民の意見 NO.138 2013/6/1

朝日



り、 られている。 国の支配は傲慢で県民の自由と人権を蹂躪 日サンフランシスコ『平和』 は、 んは空しく消えた。 主権回復の日 祖国日本は海の彼方に遠く、沖縄県民の 屈辱的な米国支配の鉄鎖に繋がれた。 米軍占領に引き続き、 「……平和のおとずれ 」がいかに KY :: を信じた沖縄県民 1952年4月28 熱い 条約第3条によ 言葉が連ね (空気が読め

発行したが、 教職員会が れている。 2年生だった大城知佐子さんの作文が掲げら 祖国復帰闘争碑の写真を添えて、当時小学校 ない)ではなく、 ス』4月28日付特集面の作文を紹介しよう。 たのかを安倍氏に教えるため、 米軍統治が続く1966年、 『作文は訴える その58編のうち K M (空気が見えない) 沖縄の子ら』を の1編である。 『沖縄タイム だっ 沖縄

うみに、せんがひかれて、海に線が引かれた

ます。 なあと思います。 かんごふさんになりたい。 かえるようにするそうです。 、るというが、 はやく、 わたしは、大きくなったら、 きよしおじさんは、 しんせきの、きよしおじさんは、 うみのうえであくしゅして、 ほんとうに、 H いま、 本のうみ、 日本で、はたらいています。 みんな、 ほんとうかな。 せんがみえるかな。 おきなわのうみと、 日本人になりたいと思 日本人になれて 日本にいって 早く日本に、 わ かれ 11 11 7

ある。 えで とは私も覚えている。 る人々が船で漕ぎ寄せ、 帰後は「北緯27度以南」になった。その27度 はトータル推薦入学だから勉強していないおそれが 験生なら当然知っている事実である 線の南北で、本土と沖縄から祖国復帰を求め コ講和条約3条)が、1953年の奄美諸島復 北緯29度以南の南西諸島」(サンフランシス 法学部卒だが憲法の理解も怪しい)。 沖縄のことを日本史で勉強した大学受 あくしゅ」はそのことを言ったもので 大城さんの「うみのう 海上デモを行ったこ (安倍氏

を得なかった戦中、戦後のご苦労に対して、らわれている。「沖縄の人々が耐え忍ばざるかったか。その思いは大城さんの作文にもあ本土と切り離された。どれだけ日本に帰りた本に見えない線が引かれて、沖縄の人々は

ことだろう。 復の日」として、政府主催の記念式典で祝 年4月29日付総合2面)。「4・28」を「主権 たく顧みない歴史認識を欠いた心ない行為 の日」沖縄大会で、政府式典の「不条理と無 なかで、 てしまった安倍氏は、 捨て」と特徴づけた(『沖縄タイムス』2013 を批判しつつ、 念さ」を嘆き、 元白梅学徒の一人、中山きくさんは 「屈辱の首相」として語り継が 「61年間の沖縄の苦悩をまっ 「政府式典は平成の沖縄 おそらく沖縄の歴史の 一屈 れる

はないか。 日になっている。植民地支配からの解放の日 である。 に間違ったメッセージを世界に発信するので 独立記念日である。 では「終戦記念日」だが、韓国では 「光を取り戻した日」という意味で、 記念日」は このKM首相が次に多くの人を怒らせる いまからかなりの確度で気がかり 「8・15」になるだろう。 安倍首相が「8月15日 「光復節」、 国の祝 日 本

(みずしま・あさほ/早稲田大学教授、5月6日記)